

令和7年度 学校評価(結果概要)

1 学校評価実施結果概要

(1)実施期間: 令和7年12月11日(水)～ 令和7年12月26日(金)

(2)回答者数(過年度比較)

年度	学校関係者	生徒				保護者				職員
		1年生	2年生	3年生	合計	1年	2年	3年	合計	
R4	7	122	25	85	232	107	61	55	223	37
R5	6	202	187	161	550	74	71	47	192	39
R6	5	144	106	147	397	48	30	47	97	40
R7	5	144	143	158	448	83	108	71	262	49

※生徒及び保護者の回答率の上昇。母数差が大きいので、前年差は「傾向」として捉える。

2 評価項目について

肯定的評価・・・①「そう思う」、②「だいたいそう思う」

否定的評価・・・③「あまりそう思わない」、④「まったくそう思わない」

わからない・・・⑤「わからない」

(1) 全体概況

全体的な肯定感の高さ

多くの調査項目で「80%以上」または「60～80%台」の肯定率が見られ、学校経営や教育方針、生徒指導、健康安全面などについておおむね良好な評価が得られている。

(2) 調査対象者別の特徴と主な指摘事項

学校校関係者 (学校評議員、PTA 三役)	肯定率はやや上昇
-----------------------	----------

A 高評価領域 肯定的評価が100%

① 読書指導の強化、生徒会活動、進路指導

② 身なり指導、基本的な生活習慣の確立指導 安全指導 (危機管理意識)、環境美化活動、定期健康診断 薬物乱用防止

③ 保護者・地域への情報発信

B 相対的に低い領域 肯定率が60%

① スクールポリシー等の保護者との共通理解

② 基礎・基本の学習指導、成績評価の公正性、一人一台端末活用

③ 北谷町教育委員会との連携、学校関係者の意見の反映など

※ある程度肯定的ではあるが十分とは言えない。

R7 肯定率 : 73.6%、R6 平均 : 72.7%で、 +0.9pt の微増

A 高評価領域 (肯定的評価が高い)

() は R6 の数値

- | | | |
|------------------------|-----------------|--------|
| ① Q8 校則を守って学校生活を送る | : 87.9 (89.6) % | -1.7pt |
| ② Q5 協調し行事に積極参加する | : 80.4 (73.8) % | +6.6pt |
| ③ Q22 遅刻・身なり指導が適切 | : 79.4 (77.7) % | +1.7pt |
| ④ Q9 総合的探究の時間を意欲的に取組む | : 79.0 (76.6) % | +2.4pt |
| ⑤ Q24 進学や就職の進路情報の提供が十分 | : 78.7 (77.9) % | -0.8pt |
- その他、相談体制や公平な成績評価も比較的高評価。

B 肯定的評価が前年度より大きく向上

() は R6 の数値

- | | | |
|---------------------------|-----------------|--------|
| ① Q5 協調し行事に積極参加する | : 80.4 (73.8) % | +6.6pt |
| ② Q3 健康の維持管理に努める | : 76.5 (72.2) % | +4.3pt |
| ③ Q23 交通安全・登下校の安全対策 | : 72.7 (68.7) % | +4.0pt |
| ④ Q15 先生が生徒の気持ちを理解しようと努める | : 76.2 (72.3) % | +3.9pt |
| ⑤ Q10 生徒同士の思いやり・協調 | : 71.3 (68.2) % | +3.1pt |

C 課題領域 否定的回答が3割を超える

- | | |
|---------------------|-------|
| ① Q4 向上心を持って勉強に取り組む | 33.5% |
| ② Q27 日々の清掃が行き届き・清潔 | 34.8% |

D 前年度より肯定的評価が下降

() は R6 の数値

- | | | |
|----------------------------------|-----------------|--------|
| ① Q16 先生の接し方・言葉が丁寧で信頼できる | : 72.4 (76.0) % | -3.6pt |
| ② Q6 遅刻や無届けの欠席欠課をしない | : 70.2 (73.7) % | -3.5pt |
| ③ Q18 先生は生徒の能力を適正に判断、公正な成績をつけている | : 76.3 (79.5) % | -3.2pt |
| ④ Q8 校則をしっかり守る | : 87.9 (89.6) % | -1.7pt |
| ⑤ Q25 模試・検定・課外講座が十分に実施されている | : 69.1 (67.8) % | -1.3pt |

E 「わからない」が高い項目 (=周知・実感の届きにくさ)

- | | |
|--------------------------|---------|
| ① Q25 模試・検定・課外講座が十分である | : 19.5% |
| ② Q24 進路活動に関する情報提供が十分である | : 14.3% |
| ③ Q17 進路相談(担任・進路部)が親身である | : 13.9% |
| ④ Q23 交通安全や登下校の安全対策指導が十分 | : 13.6% |

※ 学校の清潔さ(校内美化)施設や設備に否定的回答が一定数見られる。

→清掃体制や環境面に見直しが必要か。

※ 生徒の学習意欲の向上、進路への意欲的な取組、ICTを活用した授業などで否定的回答が一定数見られる

→生徒個々のモチベーションを高める取り組み

→ICT活用の工夫

A 高評価領域 (肯定率が90%以上の項目)

- ① Q4 学校経営方針に基づく教育計画の立案 : 91.7%
 - ② Q7 学力向上を目指し、創意工夫した授業実践 : 93.9%
 - ③ Q8 学習評価の適正化 : 93.9%
 - ④ Q11 学校経営方針の実現と計画的な職員研修 : 91.8%
 - ⑤ Q16 生徒会活動が活発 : 95.8%
 - ⑥ Q29 担任とカウンセラーとの連携 : 95.8%
- 他 環境美化活動 定期健康診断 性教育、薬物乱用防止教育
学校情報の発信 同僚・管理者との良好な人間関係 高評価

B 前年度より大きく向上

- ① Q25 身なり指導に力を入れている : +13pt (45→58)
- ② Q19 多様な進路に対応した教育課程改善 : +13pt (72→85)
- ③ Q3 特色ある学校づくり : +10pt (73→83)
- ④ Q41 個人の裁量時間 (ゆとり) の確保 : +10pt (38→48)
- ⑤ Q40 同僚・管理職との良好な関係 : + 6pt (88→94)

C 課題領域 否定的回答が3割を超える

- ① Q10 一人一台端末 (ICT) を活用した授業 : 36.7%
 - ② Q13 生徒に対する読書活動 : 35.4%
 - ③ Q41 個人裁量の時間の確保 : 52.1%
 - ④ Q43 研修や教材研究の充実 : 42.6%
 - ⑤ Q44 心身の健康の確保と快適な職場環境 : 35.4%
- } 三軸六視点

保護者	回答率 : R7 41.3% (263/636 人)	R6 13.5% (97/718 人)
-----	----------------------------	---------------------

※母数差が大きいので、前年差は「傾向」として捉える。

※全 25 項目のうち肯定率は 57.6% (R6 53.3%) 4.3 ポイント上昇した。

A 高評価領域 (肯定的評価が高い)

- [学校全般]
- ① Q1 「入学させて良かった」 : 81.0%
 - ② Q2 「学校は楽しい」 : 77.9%
 - ③ Q3 「夢や目標・有意義な学校生活」 : 69.1%

B 肯定的評価が前年度より大きく向上

() は R6 の数値

- [進路関係]
- ① Q9 授業の進め方・評価方法を理解している : 56.5 (36.4) % +20.1pt
 - ② Q10 「進路資料・情報の家庭への提供」 : 59.8 (45.5) % +14.3pt
- [生徒支援]
- ③ Q11 「生徒指導で保護者と密に連携」 : 53.8 (39.4) % +14.4pt
- [PTA 活動]
- ④ Q22 「PTA 活動が活発」 : 45.6% (27.3) % +18.3pt

※ただし PTA 活動について、「わからない」が 39.5% と高い

C 課題領域 否定的回答が3割を超える

() は R6 の数値

- ① Q4 家庭学習 (予習復習) をやっている : 68.7 (54.5) % 14.2pt 悪化
- ② Q5 授業の分かりやすさ (子どもから聞く) : 36.0 (45.5) % 9.5pt 改善

D 肯定的回答が著しく減少

- ① Q7 ICT を活用した授業 : 58.4 (66.7) % → -8.3pt
- ③ Q17 部活動が活発 : 58.8 (81.8) % → -23.0pt (最大)
- ③ Q18 生徒会活動が活発 : 48.3 (54.5) % → -6.2pt

令和7年度 沖縄県立北谷高等学校 【学校関係者評価】						そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない	肯定的回答	否定的回答	R6 肯定的回答
質問番号	項目	具体的目標	評価項目										
1	学校経営	教育目標及び努力目標	教育目標や学校経営方針、スクールポリシーは、生徒の実態に即し、適切な内容である	60	20	20	0	0	80	20	80		
2			教育目標や学校経営方針、スクールポリシーは、教職員と保護者で共通理解が図られている	20	40	20	0	20	60	20	80		
3	教育計画	行事等の精選等	教育計画は、学校運営方針に基づき、適切に立案されている	80	0	0	0	20	80	0	80		
4			教育計画に基づき、適切に教育活動を実践している	40	40	0	0	20	80	0	80		
5	学習指導	学習指導の工夫・改善	教員は、基礎・基本の定着を図る学習指導を適切におこなっている	20	40	0	0	40	60	0	80		
6			教員は、生徒個々の実態に応じた授業の工夫に努めている	40	20	0	0	40	60	0	80		
7			教員は、生徒の成績を、公正・適正に評価している	60	0	0	0	40	60	0	60		
8			教育課程は、生徒の実態に即し、適切に編成されている	60	20	0	0	20	80	0	80		
9			一人一台端末（タブレット等）を活用した授業の工夫に取り組んでいる	20	40	20	0	20	60	20	40		
10	研修	校内研修	教職員の資質向上を目的とした校内研修を計画に実施している	40	40	0	0	20	80	0	80		
11	図書視聴覚	図書・視聴覚の充実	図書館、視聴覚機器、IT機器等を有効に活用している	40	40	0	0	20	80	0	60		
12			読書指導の強化に努めている	20	80	0	0	0	100	0	40		
13	探総	キャリア教育の充実	生徒の個性や興味・関心を理解し、個々の適性に合ったキャリア教育を進めている	40	40	0	0	20	80	0	100		
14	特別活動	生徒の活動の充実	生徒会の活動（生徒による主体的、自治的な活動）は、活発である	60	40	0	0	0	100	0	80		
15			生徒の学習活動と部活動をバランスよくおこなっている	20	60	0	0	20	80	0	80		
16	生徒指導	生徒指導の充実強化	生徒の規範意識を向上させるために、身なり指導に力を入れている	20	80	0	0	0	100	0	60		
17			生徒・職員の人権意識の高揚や生命尊重、いじめ防止等の取り組みを適切に行っている	40	40	0	0	20	80	0	100		
18			生徒の基本的な生活習慣を確立するために、適切な指導をおこなっている	40	60	0	0	0	100	0	80		
19			生徒の非行防止と安全確保のために、自己の危機管理意識を育む安全指導に力を入れている	60	40	0	0	0	100	0	80		
20			カウンセラーと学級担任との連携が取れ、教育相談体制が充実している	60	0	0	0	40	60	0	80		
21	進路指導	進路指導の充実強化	進路指導は、教職員間の連携の下、適切におこなわれている	40	40	0	0	20	80	0	80		
22			生徒の進路活動を支援する授業実践がおこなわれている	40	20	0	0	40	60	0	60		
23			生徒が希望する進路やニーズに応じ、課外講座等の開設に努めている	20	80	0	0	0	100	0	60		
24			生徒の職業観・勤労観の確立を目指した進路指導に努めている	20	80	0	0	0	100	0	100		
25			生徒の社会性を育むために面接指導やマナーアップ指導を強化している	0	100	0	0	0	100	0	40		
26	環境美化	校内美化及び施設・設備の充実	教職員の共通理解の下、十分な清掃指導をおこなっている	40	40	0	0	20	80	0	80		
27			環境美化活動を年間計画に沿って、計画的に実施している。	60	40	0	0	0	100	0	100		
28	健康と安全	心身の健康と安全の強化	生徒の健康管理を目的とした定期健康診断を円滑に実施している	40	60	0	0	0	100	0	80		
29			生徒に対し、性教育や薬物乱用防止教育を適切に実施している	40	60	0	0	0	100	0	100		
30			生徒に対し、安全教育や防災教育を適切におこなっている	20	60	0	0	20	80	0	80		
31	家庭や地域と連携	生徒・保護者との信頼関係の構築	教職員と保護者が力を合わせ、PTA活動の連携強化を図っている	60	20	20	0	0	80	20	100		
32			学校が実施した教育活動等の情報を保護者や地域へ適切に発信している	40	60	0	0	0	100	0	100		
33		生徒・保護者との信頼関係の構築	近隣の中学校と連携を図り、教育活動の改善や充実に取り組んでいる	20	40	20	0	20	60	20	100		
34			北谷町教育委員会と連携を図り、教育活動の改善や充実に取り組んでいる	20	40	20	0	20	60	20	100		
35			学校経営は、学校関係者（学校評議員やPTA役員）の意見が反映されている	0	60	20	20	0	60	40	100		

令和7年度 沖縄県立北谷高等学校 【教職員評価】				そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない	肯定的回答	否定的回答	R6 肯定的回答
質問番号	項目	具体的目標	評価項目								
1	学校経営	教育力目標及び	教育目標や学校経営方針、スクールポリシーは、生徒の実態に即し、適切な内容である	24.5	63.3	12.2	0.0	0.0	87.8	12.2	90.0
2			教育目標や学校経営方針、スクールポリシーは、教職員間で十分に共通理解されている	29.2	56.3	14.6	0.0	0.0	85.4	14.6	90.0
3			教育目標や学校経営方針、スクールポリシーは、特色ある学校づくりが織り込まれ、適切に立てられている	21.7	60.9	17.4	0.0	0.0	82.6	17.4	72.5
4	教育計画	行事等の精選等	教育計画は、学校運営方針に基づき、適切に立案されている	25.0	66.7	8.3	0.0	0.0	91.7	8.3	97.5
5			教育計画は、年間計画に基づき、適切に実施されている	29.2	58.3	12.5	0.0	0.0	87.5	12.5	97.5
6	学習指導	学習指導の工夫・改善	生徒の基礎学力の定着を目指した学習指導を適切におこなっている	20.4	67.3	10.2	2.0	0.0	87.8	12.2	90.0
7			生徒の学力向上を目指し、創意工夫した授業を実践している	20.4	73.5	6.1	0.0	0.0	93.9	6.1	95.0
8			学習評価の適正化に努めている	34.7	59.2	6.1	0.0	0.0	93.9	6.1	100.0
9			教育課程は、生徒の実態に即し、適切に編成されている	16.3	57.1	22.4	4.1	0.0	73.5	26.5	82.5
10			一人一台端末（タブレット等）を活用した授業の工夫に取り組んでいる	12.2	51.0	28.6	8.2	0.0	63.3	36.7	77.5
11	研修	研修	学校経営方針の実現と教職員の資質向上を目指し、職員研修を計画的に実施している	28.6	63.3	6.1	2.0	0.0	91.8	8.2	92.1
12	図書視聴覚	図書・視聴覚の充実	図書館、視聴覚機器、IT機器等を効果的に活用している	12.8	66.0	19.1	2.1	0.0	78.7	21.3	84.2
13			生徒に対する読書指導に力を入れて取り組んでいる	20.8	43.8	31.3	4.2	0.0	64.6	35.4	60.0
14	総合探究	キャリア教育の充実	「総合的な探究の時間」は内容が充実し生徒は意欲的に参加している	6.3	64.6	27.1	2.1	0.0	70.8	29.2	74.4
15			生徒の自己理解や自己実現につながるキャリア教育が実践されている	14.6	66.7	18.8	0.0	0.0	81.3	18.8	80.0
16	特別活動	生徒の活動の充実	生徒会活動は、活発である	50.0	45.8	4.2	0.0	0.0	95.8	4.2	95.0
17			学校行事やHR活動を通して生徒の主体性の育成に取り組んでいる	34.0	38.3	27.7	0.0	0.0	72.3	27.7	87.5
18	進路指導	進路指導の充実強化	進路指導部と学年会が連携した適切な進路指導がおこなわれている	31.9	53.2	14.9	0.0	0.0	85.1	14.9	92.5
19			生徒の多様な進路に対応した教育課程の改善に努めている	22.9	62.5	14.6	0.0	0.0	85.4	14.6	71.8
20			キャリア教育の視点での教科指導の充実に努めている	18.8	58.3	22.9	0.0	0.0	77.1	22.9	82.5
21			生徒の希望進路やニーズに応じた課外講座を開設している	16.7	56.3	25.0	2.1	0.0	72.9	27.1	85.0
22			進路指導は、生徒の職業観や勤労観を育んでいる	18.8	64.6	16.7	0.0	0.0	83.3	16.7	89.7
23			面接指導やマナー指導などの指導強化に努めている	31.3	50.0	16.7	2.1	0.0	81.3	18.8	80.0
24	生徒指導	生徒指導の充実強化	生徒の人権に配慮した校則の見直しに取り組んでいる	39.6	47.9	10.4	2.1	0.0	87.5	12.5	90.0
25			生徒に対し、「身なり指導」に力を入れている	16.7	41.7	27.1	14.6	0.0	58.3	41.7	45.0
26			生徒・職員の人権意識の高揚や生命尊重、いじめ防止等の取り組みを適切に行っている	27.1	58.3	12.5	2.1	0.0	85.4	14.6	100.0
27			生徒の基本的な生活習慣が確立するよう、適切な指導をおこなっている	19.1	51.1	23.4	6.4	0.0	70.2	29.8	71.8
28			生徒に対する安全教育や自己の危機管理能力を育成するための指導を適切におこなっている	20.8	58.3	18.8	2.1	0.0	79.2	20.8	80.0
29			カウンセラーと学級担任が連携し、充実した生徒支援体制を築いている	52.1	43.8	2.1	2.1	0.0	95.8	4.2	95.0
30			学年主任を中心とする学年会が効果的に活動している	56.3	31.3	8.3	4.2	0.0	87.5	12.5	90.0

31	環境美化	校内美化施設・設備の充実	清掃指導は、全職員が共通理解の下で、十分に取組まれている	10.4	64.6	18.8	6.3	0.0	75.0	25.0	75.0
32	環境美化	校内美化施設・設備の充実	日々の環境美化活動は、年間を通し、計画的に実施されている	22.9	70.8	4.2	2.1	0.0	93.8	6.3	94.9
33	健康安全	心身の健康と安全の強化	定期健康診断や諸検査を円滑に実施し、生徒の健康管理を適切におこなっている	51.1	46.8	2.1	0.0	0.0	97.9	2.1	100.0
34	健康安全	心身の健康と安全の強化	生徒に対し、性教育や薬物乱用防止教育を適切におこなっている	56.3	39.6	4.2	0.0	0.0	95.8	4.2	100.0
35	健康安全	心身の健康と安全の強化	生徒に対し、防災教育を適切におこなっている	34.0	55.3	10.6	0.0	0.0	89.4	10.6	95.0
36	家庭地域社会との連携	生徒・保護者の関係構築	P T A活動は、教職員と保護者が連携し、充実している	17.0	57.4	25.5	0.0	0.0	74.5	25.5	82.5
37	家庭地域社会との連携	生徒・保護者の関係構築	学校の情報を保護者や地域へ適切に発信している	31.3	60.4	6.3	2.1	0.0	91.7	8.3	95.0
38	家庭地域社会との連携	生徒・保護者の関係構築	近隣中学校と連携し、教育活動の改善や充実に取り組んでいる	14.6	62.5	22.9	0.0	0.0	77.1	22.9	90.0
39	家庭地域社会との連携	生徒・保護者の関係構築	北谷町教育委員会と連携し、教育活動の改善や充実に取り組んでいる	10.4	62.5	22.9	4.2	0.0	72.9	27.1	75.0
40	働き方改革	3軸・6視点	同僚・管理職との良好な人間関係の構築ができています	37.5	56.3	4.2	2.1	0.0	93.8	6.3	87.5
41	働き方改革	3軸・6視点	個人の裁量（ゆとり）ある時間の確保ができています	8.3	39.6	33.3	18.8	0.0	47.9	52.1	37.5
42	働き方改革	3軸・6視点	一人一人の児童生徒との信頼関係を深めることができています	4.2	75.0	18.8	2.1	0.0	79.2	20.8	79.5
43	働き方改革	3軸・6視点	より専門性を発揮するための研修や教材研究等が充実している	10.6	46.8	40.4	2.1	0.0	57.4	42.6	55.0
44	働き方改革	3軸・6視点	心身の健康の確保と安全・快適な職場環境の形成ができています	8.3	56.3	29.2	6.3	0.0	64.6	35.4	65.0

回答率 90.7% (49人/54人) R6 74.0%(40人/54人)